

親子聖書日課

NO.1597 2019.5/5-11 名前

[日] エリシャがエリヤから離れないのは、「エリヤの霊の2つ分」が欲しいからです。これはエリヤの長男、つまり後継者になることです。私達も神の子、主の後継者として伝道する使命があります。主の力に与るために、主から離れないことです。

[月] 「はげ頭、上って行け」と子供達から言われて呪うなんて、エリシャも大人げないですね。しかし、彼が短気だからではなく、「主の名によって」とあるように、主の裁きでした。主に立てられた人をさげすむことは、主ご自身をさげすむことです。

[火] 苦境に陥った時、ヨシャファトは主のみ旨を求めました。主が万事を益として下さると信じたからです。主も信仰深いヨシャファトの故に、3人の王の苦境を救われました。私達も自分がそこにいることによって、他者を生かす人になりましょう。

[水] 神の恵みは海水のように尽きません。但し、その恵みを頂くためには、「空の器」を用意することです。それは自分の生活をどれだけ主に明け渡すかにかかっています。「あなたの信仰のごとくなる」のです。空の器を一杯用意しましょう。

[木] たとえ預言者の杖でも子供は生き返りません。これは私達の語る福音が正しくても、それ以上に何かが必要なのです。それは愛することです。エリシャは自分の体で温めた時、子供は生き返りました。愛こそ、人の冷たい心を溶かすのです。

[金] 食べ物から毒を消し去ることも、少ない食べ物で百人もの人々が食べて有り余ることも、主のなさる御業です。これに多くの人は気づかないのです。「主の言葉のとおり」なることを信じて、食べ物を分かち合いましょう。必要は、必ず満たされます。



[土] 「ヨルダン川で7度身を洗えばいやされる」との勧めにナアマン将軍は怒ります。彼のプライドが許せませんでした。それでは主の救いは与れません。軍服を脱いで一人の病人になった時、いやされました。プライドを捨てて、主に従いましょう。

	聖書	問題	答え
日	列王記下 2:1-18	エリシャはエリヤの霊の幾つ分を継がせて下さいと願いましたか	
月	2:19-25	子供たちは、エリシャのことを何と言ってあざけりましたか。	
火	3:1-27	エリシャはヨシャファトに何を抱いていなければヨラムに会えませんか	
水	4:1-7	何をできるだけたくさん借りて来るべきですか。	
木	4:8-37	エリシャがその身を子供の上に重ねて屈むと子供はどうなりましたか	
金	4:38-44	何のとおり彼らは食べきれずに残しましたか。	
土	5:1-14	ナアマンはヨルダン川でどうした時、体は清くなりましたか。	
感想と祈りの課題			